

都道府県名: 市区町村名: 事業実施主体名:

【事業収支の内訳】

収入内容	金額(円)	備考
コミュニティ助成金(=A-B) 10万円未満切り捨て		例) 一般コミュニティ助成事業(申請額を記載)
例) 寄付金		例) 〇〇月〇〇日現在 〇〇円
例) 〇〇自治会一般会計(または特別会計)、積立金		例) 〇〇月〇〇日残高 〇〇円

収入内容、備考: 事業費総額からコミュニティ助成金を除いた、一般財源等充当額の内訳及び算定根拠を記載してください。
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)

事業収入合計(=事業費総額A)			0						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	物置							○	〇〇集会所敷地
1	テーブル							○	〇〇集会所
1	太鼓							○	〇〇集会所
1	太鼓パチ							○	〇〇集会所
2	防犯灯							○	集会所敷地、広場
2	既存防犯灯撤去					○			
3	除雪機							○	物置(今回整備)
4	エアコン							○	〇〇集会所
	電力申請費					○			
対象経費合計①					0				
対象外経費合計②					0				
事業支出合計(①+②)=事業費総額A					0				

見積書番号: 見積書に付した番号を記載してください。

- ・備品・設備名: 整備する備品・設備の名称を、原則見積書記載事項と一致するように、記載してください。
- ・規格・仕様・形式・メーカー等: 原則見積書やカタログ等の記載事項と一致するように、記載してください。
- ・金額の記載(内税・外税)は、見積書の記載と一致するように、記載してください。

対象外経費: 対象外となる経費に「○」を記載してください。(対象外経費合計②に計算されます)

・整備目的・用途: 整備する備品・設備の、整備する目的や用途を簡潔に記載してください。

・広報表示: 広報表示を行う備品・設備(原則すべての備品・設備となります)に「○」を記載してください。

・保管場所・設置場所名称: 備品・設備の保管場所、設置場所の名称を記載してください。(下の保管場所・設置場所の説明と一致するようにしてください)

- ・備品・設備の保管場所、設置場所をそれぞれ記載してください。
- ・「土地を要する場合」は土地、「建物を要する場合」は建物についての記載となります。
- ・所在地(地番): 土地又は建物の所在地及び地番(登記簿謄本で確認)を記載してください。
- ・土地または建物の所有者: 所有者(登記簿謄本で確認)を記載してください。
- ・使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日): 備品・設備を維持管理する団体と、土地又は建物の所有者が別となる場合に記載してください。
- ・権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容): 土地登記簿謄本を確認して、記載してください。
- ・保管・管理場所の説明: 保管・管理場所として選定した理由を記載してください。
- ・管理方法: 管理規程に従って管理方法を簡潔に説明をしてください。
(例えば、他の団体が所有する備品・設備と分別して管理を行う方法等)

【備品・設備の保管場所・設置場所についての説明】

保管場所・設置場所名称	
所在地(地番)	
土地または建物の所有者	土地所有者: 建物所有者:
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	土地 建物
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	有無 有の内容:
保管・設置場所の説明	
管理方法	

保管場所・設置場所名称	
所在地(地番)	
土地または建物の所有者	土地所有者: 建物所有者:
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	土地 建物
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	有無 有の内容:
保管・設置場所の説明	
管理方法	